

カレ・ブラン (2011)

CARRE BLANC

メディア 映画

ジャンル SF ドラマ

製作国 フランス/ルクセンブルク/スイス/ベルギー/ロシア

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2013/04/06

公開情報 キングレコード=ビーズインターナショナル

【キャッチコピー】

<社畜>と<家畜>の「すばらしい新世界」を映す、非情と絶望の近未来ディストピアSF。

【解説】

CMを中心に活躍してきたジャン=バティスト・レオネッティ監督が、陰鬱な近未来を舞台に手がけた長編デビュー作。全体主義的な社会の中で、非人間的なシステムに抵抗できぬまま暴力と抑圧に支配された人生を送る人々の姿を硬質なタッチで綴る。主演は「スズメバチ」のサミ・ブアジラ。共演に「ぼくの大切なともだち」のジュリー・ガイエ。

近未来。高層ビルが建ち並ぶ無機質な街。10代の少年フィリップは、人肉加工場で働く母と2人暮らし。しかし、今の生活に絶望した母は自殺し、一人残されたフィリップは施設送りに。そこで彼は、未来の伴侶マリーと出会う。成人したフィリップは、組織の管理職として働き、就職希望者たちを理不尽な能力テストで“家畜”とそうでない者に仕分けしていた。一方、家庭では、妻になったマリーとの関係がすっかり冷え切っていたフィリップだが…。

【クレジット】

監督	ジャン=バティスト・レオネッティ	Jean-Baptiste Léonetti	
製作	ジャン=バティスト・レオネッティ	Jean-Baptiste Léonetti	
	バンジャマン・マムー	Benjamin Mamou	
製作総指揮	カミーユ・アヴァール・ブルドン	Camille Havard Bourdon	
脚本	ジャン=バティスト・レオネッティ	Jean-Baptiste Léonetti	
撮影	ダヴィッド・ニッサン	David Nissen	
編集	アレックス・ロドリゲス	Alex Rodriguez	
	エリック・ジャクマン	Eric Jacquemin	
音楽	エフゲニー・ガルペリン	Evgueni Galperine	
出演	サミ・ブアジラ	Sami Bouajila	フィリップ
	ジュリー・ガイエ	Julie Gayet	マリー
	ジャン=ピエール・アンドレアーニ	Jean-Pierre Andréani	パトリス
	カルロス・レアル	Carlos Leal	ジャン=リュック
	フェイリア・ドゥリバ	Fejria Deliba	フィリップの母
	マジッド・イヴ	Majid Hives	少年時代のフィリップ
	アデル・エグザルチョプーロス		少女時代のマリー